

平成29年度 事業報告について

目標1 福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり

※NO網掛けは重複事業

1. 情報提供の充実

(1)福祉サービス情報をわかりやすく伝える

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	粕屋町社協だよりの配付	年3回 (6月、9月、1月 発行)	全戸配付を行いました。ホームページのリニューアルに伴い、社協だよりも、ロゴやレイアウト、デザイン等を改良し、内容が分かりやすく手に取りたく なるような紙面づくりに努めました。
2	子育て情報誌「かすやキッズネット」の発行	年12回 (毎月20日発行)	公共施設等、商業施設、集いの広場、幼稚園、保育園等に月2,540部配 付、子育てに関する情報提供を行いました。
3	地域見守りチラシ等の配付	年2回 (6月、2月発行)	6月は、熱中症予防に関する啓発情報を掲載、2月は、高齢者や児童、障 がい者等虐待やネグレクトの予防として、となり近所での見守りポイント6点 を提示し、見守りに重きを置いた内容にしました。
4	障がい者団体紹介のリーフレット配付や ホームページへの掲載(随時)	通年	知的障がい児(者)親の会からのリーフレット作成依頼があり、編集等を行い 作成しました。
5	発達障がい情報の発信	年2回	発達障がいに関する研修会等情報の発信(希望者のみ)を行いました。
6	ホームページの活用・更新	通年	フェイスブックによる情報発信や生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支 援事業に関する内容をより詳しく掲載して情報の提供を行いました。
7	地域座談会の開催	通年	各公民館で区長、区関係者、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティ アが参加し開催しました。座談会は、①粕屋町の人口/世帯構成の推移② 社会福祉協議会の組織等③具体的な事業・活動内容についての情報提 供、説明を行いました。説明後、付箋ワークショップを用いて、各区の課題 や魅力などの再確認・共有作業を行いました。 開催地区:6地区

NO	実施事業名	実施月	摘 要
8	福祉総合相談の実施、連携	通年	行政担当課や暮らしの困りごと相談所等と連携をして、相談者に対して必要なサービスに関する情報の提供を行いました。社会福祉協議会では解決できない問題については、他の相談機関の情報提供を行い、迅速に解決できるように努めました。
9	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業	年9回 (4月～6月、 10月～3月)	民生委員・児童委員にひとり暮らし高齢者(75歳以上の方、該当資格あり)へのお弁当の希望調査を依頼しました。配付は民生委員・児童委員、福祉委員が行い、見守り訪問と相談をするきっかけ作りとして活用しました。また、お弁当づくりには婦人会(5回)と食生活改善推進会(4回)に協力をいただきました。 総配食数:1,090食
10	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動	通年 (平日の月～金曜日、午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」にご協力をいただき、福祉センターで電話訪問を行いました。利用者(70歳以上のひとり暮らし高齢者)が不安を感じたりした場合、必要に応じて、福祉サービスに関する情報を提供し、不在時には職員が対応しました。 利用者数:39名
11	生活福祉資金貸付事業(県受託)	通年	若い方の問い合わせ(失業等で生活困窮)が多いので、ホームページ上で分かりやすく内容等掲載をして情報の提供を行いました。 延べ相談件数:292件、貸付件数:36件(実績表①)
12	日常生活自立支援事業(県受託)	通年	社協だより(9月No.96号)に掲載を行い、町民向けの情報発信を行いました。本年度は病院や施設からの相談があり、訪問して説明を行いました。また、ホームページ上でも分かりやすく内容等掲載をして情報の提供を行いました。 利用者数:5名、延べ訪問回数:83件(実績表②)

(2)情報の交換や共有をすすめる

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	民生委員・児童委員との連携強化	通年	定例民生委員・児童委員会等に参加し、情報交換や意見交換を行い、地域における福祉課題等を把握し、情報を共有しました。

NO	実施事業名	実施月	摘 要
2	他の福祉サービス事業所との体制づくり	通年	地域で課題を抱えている方の相談をお受けし、相談者宅に伺い情報の提供を行いました。訪問、活動結果等については、相談者にご了承いただき、関係機関で情報を共有しました。 定例会:12回(月1回開催) 支援件数:13件(食糧支援等)(実績表③)
3	行政機関との連携強化	通年	行政担当課、ケースワーカー等に対し日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業、かすサポ等を中心に情報を共有しました。
4	地域座談会の開催(重複)	通年	各公民館で区長、区関係者、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティアが参加し開催しました。座談会は、①粕屋町の人口/世帯構成の推移②社会福祉協議会の組織等③具体的な事業・活動内容について説明を行いました。説明後、付箋ワークショップを用いて、各区の課題や魅力などの再確認・共有作業を行いました。開催地区:6地区

2. 相談支援の充実

(1)相談機能を強化する

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	心配ごと相談所の開設(町補助)	年24回 (毎月第1・3火曜日、午前中)	日常生活の悩みや心配ごとに対し、無料の弁護士相談を行いました。相談員は、民生委員・児童委員4名(1回2名)、特別相談員に顧問弁護士2名(1回1名)で開設しました。 相談件数:47件(実績表④)
2	福祉総合相談の実施、連携(重複)	通年	相談者は行政担当課又は暮らしの困りごと相談所等を通じて、社会福祉協議会へつなげられたケースが多くその大半が生活福祉資金貸付事業の相談でした。社会福祉協議会では解決できない問題については、他の相談機関の情報提供と案内をして、迅速に解決できるように努めました。

NO	実施事業名	実施月	摘 要
3	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業 (重複)	年9回 (4月～6月、 10月～3月)	民生委員・児童委員にひとり暮らし高齢者(75歳以上の方、該当資格あり)へのお弁当の希望調査を依頼しました。配付は民生委員・児童委員、福祉委員が行い、見守り訪問と相談をするきっかけ作りとして活用しました。また、お弁当づくりには婦人会(5回)と食生活改善推進会(4回)に協力をいただきました。総配食数:1,090食
4	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動(重複)	通年 (平日の月～金曜日、午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」にご協力をいただき、福祉センターで電話訪問を行いました。利用者(70歳以上のひとり暮らし高齢者)が不安を感じたりした場合、必要に応じて、福祉サービスに関する情報を提供し、不在時には職員が対応しました。利用者数:39名
5	生活福祉資金貸付事業(県受託)(重複)	通年	行政担当課や暮らしの困りごと相談所等へ金銭的に課題を抱えた方が来られたら社会福祉協議会に連絡をしていただき、できる限り当日に相談を受けるように努めました。 延べ相談件数:292件、貸付件数:36件(実績表①)
6	日常生活自立支援事業(県受託)(重複)	通年	相談・情報提供依頼があった場合には、訪問して説明を行いました。 利用者数:5名、延べ訪問回数:83件(実績表②)

(2) 身近で気軽な相談支援をすすめる

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	福祉研修会の開催	4月15日(土)	区長、民生委員・児童委員、福祉委員、評議員、役員に参加いただき、福祉研修会を開催しました。また、福祉委員改選に伴い、福祉委員委嘱書交付式を行いました。 演題:「地域で支え合うことの重要性 ～民生委員・児童委員と福祉委員の役割と連携～」 講師:九州大谷短期大学 福祉学科 中村 秀一 氏 参加者数:113名

NO	実施事業名	実施月	摘 要
2	福祉委員研修会の開催	1月27日(土)	研修会では、半数以上が新任福祉委員ということもあり、前半では、社会福祉協議会の事業や福祉委員の役割の再確認を行いました。後半は、自分の活動を振り返りながら、グループごとに分かれて活動に関する情報交換会を行いました。 参加者数:48名

目標2 安心して安全な暮らしを支える基盤づくり

1. 地域での福祉サービスの充実

(1)福祉サービスの量や質の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	指定居宅介護支援事業	通年	介護保険に基づく居宅介護支援事業を実施しました。(介護支援専門員1名で対応)(実績表⑤)
2	障がい児放課後等対策事業(町受託)	通年 (休み:土、日、祝日、8/13~15、12/28~1/3)	障がいのある子どもの学童保育およびその家族の一時的な休息を目的に、実施しました。 延べ利用者数:1,468名(実績表⑥)
3	ふれあいバス(町内巡回バス)の運行管理(町受託)	通年 (運休:土、日、祝日、12/29~1/3)	2台のバスで町内停留所を巡回しました。毎日の朝礼で運転手の体調管理、アルコール検知等を行い安全運転に努め、毎月運転手との定例会議を持ち町民が利用しやすい環境づくりに努めました。車輛は運行前には定期点検を行い、より安全面を考慮し、ドライブレコーダーを設置しました。また、本年度3カ所停留所を増設しました。 延べ利用者数:32,006名(実績表⑦)
4	外出支援の充実(車椅子の無料貸出)(随時)	通年	高齢者等の外出支援の充実を図るため、旅行や施設からの一時帰宅者に対して無料で車椅子の貸出しを行いました。 延べ利用者数:71名(実績表⑧)

NO	実施事業名	実施月	摘 要
5	苦情相談窓口の設置	通年	苦情解決に向けた相談窓口を設置し、苦情相談受付担当者と解決責任者を配置しています。苦情0件、ホームページで公表しました。(実績表⑨)
6	第三者委員の設置	通年	苦情相談に対し、第三者委員を設置し、第三者の公平な立場での苦情解決と調整を行い、委員2名には携帯電話をお渡しして随時相談が受けれる体制を整えています。苦情0件
7	生活福祉資金貸付事業(県受託)(重複)	通年	金銭的に課題を抱えている方に対し、生活福祉資金貸付事業非該当者であっても、世帯の自立支援のため、相談に乗り各種相談機関を紹介して迅速に解決できるように努めました。 延べ相談件数:292件、貸付件数:36件(実績表①)
8	日常生活自立支援事業(県受託)(重複)	通年	相談・情報提供依頼があった場合には、訪問をして説明を行いました。契約者には月1～2回支援計画に沿って支援を実施しました。 利用者数:5名、延べ訪問回数:83件(実績表②)

(2)地域における福祉活動の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	小地域見守りネットワーク活動の推進	通年	地区座談会において、「小地域見守りネットワークの充実と支え合う体制づくりの推進」について話をしました。小地域見守りネットワーク構築の必要性や仕組みのつくり方、上大隈区や他都市の事例などを説明しました。また、上大隈区ではこれまで行っていた小地域見守りネットワーク活動の改良を提案しました。
2	小地域福祉活動の支援	通年	小地域活動を行う福祉委員に対して、地区での活動費の補助を行いました。 13地区

NO	実施事業名	実施月	摘 要
3	粕屋町サポーターポイント制度の実施 (町受託)	通年	介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業を円滑にすすめる ために取り組む粕屋町サポーターポイント制度事業において、利用者とボ ランティアの調整等の業務を担当しました。 延べ派遣回数:137件(実績表⑩)
4	福祉委員活動の支援	8月	福祉委員の活動支援のため活動費(年間12,000円)お渡ししました。また、 活動報告書を全員に提出していただき、福祉委員研修会開催時に集計結 果を報告をさせていただきました。70%の福祉委員の方がゆうゆうサロン等 の活動に参加されていました。福祉委員数:66名
5	各種福祉団体活動の支援	7月	各種団体(区長会・民生委員・児童委員協議会・ボランティア連絡協議会・ 老人クラブ連合会・身体障がい者福祉協会・知的障がい児(者)親の会・婦 人会・食進会・子ども会育成会連絡協議会・遺族会(遺児の会))の基盤強 化のために、補助金をお渡ししました。
6	各福祉団体への活動の場の提供	通年	老人クラブ連合会、婦人会、身体障がい者福祉協会、知的障がい(児)者 親の会、ボランティア連絡協議会、行政等の福祉団体に対して、福祉セン ターが利用しやすいように、年間利用受けを行いました。また、施設利用 料も無料で部屋の貸出を行いました。
7	地域青少年育成支援事業	8月	24行政区に対して、青少年育成事業費をお渡ししました。
8	幼稚園等の世代間交流の支援	12月	町内4幼稚園に対して、幼稚園発表会の補助金をお渡ししました。発表会 が2回開催され、1回目に町内の方をお招きいただきました。
9	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業 (重複)	年9回	民生委員・児童委員にひとり暮らし高齢者(75歳以上の方、該当資格あり) へのお弁当の希望調査を依頼しました。配付は民生委員・児童委員、福祉 委員が行い、見守り訪問と相談をするきっかけ作りとして活用しました。 また、お弁当づくりには婦人会(5回)と食生活改善推進会(4回)に協力を いただきました。総配食数:1,090食
10	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動(重 複)	通年 (平日の月～金曜 日、午前、午後に分 けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」にご協力をいただき、福祉 センターで電話訪問を行いました。利用者(70歳以上のひとり暮らし高齢 者)が不安を感じたりした場合、必要に応じて、福祉サービスに関する情報 を提供し、不在時には職員が対応しました。利用者数:39名

NO	実施事業名	実施月	摘 要
11	地域座談会の開催(重複)	通年	各公民館で区長、区関係者、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティアが参加し開催しました。座談会は、①粕屋町の人口/世帯構成の推移②社会福祉協議会の組織等③具体的な事業・活動内容についての情報提供、説明を行いました。説明後、付箋ワークショップを用いて、各区の課題や魅力などの再確認・共有作業を行いました。開催地区:6地区
12	他の福祉サービス事業所との体制づくり(重複)	通年	生活に困窮されている方(食事が無い、水道が止まる等)に対し、福岡ライフレスキュー事業を活用し、他の社会福祉法人と連携をして、本人宅に訪問調査を行い緊急性が高い場合は、買い物等の同行支援を行いました。定例会:12回(月1回開催) 支援件数:13件(食糧支援等)(実績表③)

2. いのちを守る支援の充実

(1) 虐待防止のための支援を強化する

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	虐待問題に関する啓発	通年	毎月発行の子育て情報誌の中で虐待の窓口を掲載を行い啓発に努めました。
2	子育て支援事業	通年	各地区の子育てサロンにより多くの親子が参加して、お互い顔の見える関係ができるように3B体操の講師、親子あそびの講師(保育士)を招き、年2回訪問し、1回1時間程度出前講座を開催しました。 延べ参加者数:441名(実績表⑪)

(2)災害時の避難に備える

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	災害ボランティアセンターの設置訓練	2月24日(土)	災害ボランティアセンター設置訓練を福祉センターで開催しました。職員が各班のとりまとめを行い、マニュアルに沿って訓練を実施しました。訓練終了後には、マニュアルの精度を上げるために、各班の反省をまとめ、マニュアルへ反映させました。 講師:NPO法人 エンジェルウイング 理事長 藤澤 健児 氏 参加者数:33名
2	平成29年7月5日からの大雨災害職員派遣	7月から10月まで	平成29年7月5日からの大雨災害に際し、福岡県下の社協へ災害ボランティアセンター運営に係る応援職員派遣依頼があり延べ16日間派遣を行い、現地での活動を行いました。(東峰村・朝倉市災害ボランティアセンター)
3	小地域見守りネットワーク活動の推進(重複)	通年	地区座談会において、「小地域見守りネットワークの充実と支え合う体制づくりの推進」について話をしました。小地域見守りネットワーク構築の必要性や仕組みのつくり方、上大隈区や他都市の事例などを説明しました。また、上大隈区ではこれまで行っていた小地域見守りネットワーク活動の改良を提案しました。

目標3 みんなが気軽に参加できる環境づくり

1. 学ぶ機会の充実

(1)人権と福祉の教育・啓発の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	福祉協力校活動の支援	8月	町内小学校4校、中学校2校、高校1校に対して、福祉教育の支援として補助金をお渡しました。

NO	実施事業名	実施月	摘 要
2	総合学習の支援	6月28日(水) 9月12日(火) 11月21日(火)	粕屋西小学校、仲原小学校、中央小学校の4年生を対象に総合学習を開催しました。内容は、車いす体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験等で高齢者や視覚障がいのある人に関する身体的機能を疑似体験を実施し、子どもたちにもより深く、高齢者や障がいをもっている方の身体の状態や気持ちを学んでもらうことができました。

(2)生活上の福祉課題を学ぶ場の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	発達障がい研修会の開催	2月10日(土)	子どもの発達に関する勉強会を開催しました。(託児付き) 演題:「子どもの発達と視機能の関係性～ビジョントレーニングで眼の力を育てよう～」 講師:パーソナルグラスアイックス取締役 小松 佳弘 氏 参加者数:約150名
2	疑似体験用具の貸出	通年	粕屋町内小学校の総合学習等に、高齢者疑似体験セットと視覚障がい者の疑似体験を行うアイマスク、車椅子等の貸出しを行いました。 貸出件数:3回
3	福祉体験教室の開催	6月25日(日)	子ども会育成会連絡協議会のジュニアリーダー育成研修内に福祉体験教室を開催しました。 内容は、いのちの誕生や性の多様性について、クイズやDVDを交えながらの講演、特次子官をつかった産まれる体験や赤ちゃん人形をつかった抱っこ体験などを行いました。 演題:「産み出すいのちのすばらしさ、尊さ」 講師:福岡県立大学大学院看護学研究科助産学領域 助教 佐藤 繭子氏 参加者数:75名

NO	実施事業名	実施月	摘 要
4	子育て支援事業(出前講座特別編)	8月19日(土)	演題:「乳幼児の食物アレルギーのお話会」 講師:ふたば子どもクリニック医院長 舎川 康彦 氏 参加者数:大人8名 子ども5名

2. 地域での参加機会の充実

(1)顔がみえる交流の場の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	子育て支援事業(出前講座)(重複)	通年	各地区の子育てサロンにより多くの親子が参加して、子どもとその家族同士の仲間づくりができるように、3B体操の講師、親子あそびの講師(保育士)を招き、年2回訪問し、1回1時間程度出前講座を開催しました。 延べ参加者数:441名(実績表⑪)
2	子育て応援サロンの開催(療育児・親子サロン)	年12回 (毎月1回土曜日、10時から12時)	作業療法士と臨床心理士による発達障がいのある子ども(未就学児から小学校1年生まで)の療育や大学生ボランティアの協力を得ながら、親同士の交流を目的に開催しました。 延べ参加者数:322名(実績表⑫)
3	知的障がい者(児)・発達障がい者(児)親子交流事業	7月29日(土)	これまで本事業のバスハイクに参加しづらい乳幼児・小学生をもつ家族から、「子どもを預けてゆっくり学びたい・交流したい」という要望に応え、福祉センターで託児付きの勉強会とランチを食べながらの交流会を実施しました。親子が別れて学習し、その後は講師や託児スタッフを交えて全員でランチを通じて交流を深めました。 講師(保護者対象勉強会):グループホームさいかい 北郷 まゆみ 氏 アート活動講師(託児対象):こどもアトリエPOLLY ノダ ユウコ 氏 出張シェフ:文理 俊晃 氏 参加者数:大人22名、子ども30名
4	身体障がい者生き甲斐対策支援通所事業	年12回 (毎月第4木曜日、10時から14時)	ボランティア連絡協議会登録団体「七色の会」にご協力をいただき、交流と介護予防を目的に障がい者サロン活動を開催しました。内容は、午前中は、青洲会病院地域連携室の方が講師として介護予防運動教室、午後からは創作活動を行いました。 延べ参加者数:98名(実績表⑬)

NO	実施事業名	実施月	摘 要
5	軽運動・趣味の教室の開催	通年	仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりを目的に8教室、9サークル開催しました。男性向けの料理教室、そば打ち教室は人気であり外出しない男性にとって、仲間づくりに対して有効な取り組みになりました。 延べ参加者数:3,826名(実績表⑭)
6	ひとり暮らし高齢者と語る会の開催	11月11日(土)	ひとり暮らし高齢者(75歳以上)の社会参加を促すために研修会・交流会を開催しました。 演題:「生涯活躍！身近な一歩と健康づくり」「ちょこっと体操」 講師:(株)MIKIファニット代表取締役 太刀山 美樹 氏 参加者数:26名
7	シルバー囲碁大会の開催	11月16日(木)	高齢者の社会参加を促すため、60歳以上の囲碁同好者を対象に、第36回囲碁大会を開催しました。当日はケーブルTVの取材を受け、囲碁や趣味・軽運動教室の魅力やPRを行いました。 参加者数:33名
8	老人クラブ演芸大会の開催	10月25日(水)	老人クラブ連合会演芸大会を開催するための補助を行いました。
9	障がい者スポーツ協会の支援	—	障がい者団体の大会参加の支援を行いました。
10	郡身障者グラウンドゴルフ大会の支援		
11	福祉センターの管理運営(町受託)	通年 (閉館日:日曜日、 5/3～5/5、12/29～ 1/3)	老人クラブ連合会、婦人会、身体障がい者福祉協会、知的障がい(児)者親の会、ボランティア連絡協議会等の福祉団体に対して、福祉センターが利用しやすいように、年間利用受付けを行いました。また、施設利用料も無料で部屋の貸出を行いました。また、子育て関係団体や企業も定期的に利用されました。 部屋利用者数:15,403名(実績表⑮)
12	小地域見守りネットワーク活動の推進(重複)	通年	地区座談会において、「小地域見守りネットワークの充実と支え合う体制づくりの推進」について話をしました。小地域見守りネットワーク構築の必要性や仕組みのつくり方、上大隈区や他都市の事例などを説明しました。また、上大隈区ではこれまで行っていた小地域見守りネットワーク活動の改良を提案しました。

(2) ボランティア活動の活性化を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	ボランティア保険への加入(加入手続き・事故対応)	通年	ボランティア連絡協議会、ボランティアセンター登録団体等の会員に共同募金の配分金でボランティア保険の加入を行いました。
2	学生ボランティアの育成	通年	西南学院大学へ訪問し、150名程度の福祉学科の学生に向け、授業の1コマをいただき、「社協とは何か」、「ボランティア募集」の説明を行いました。また、筑紫女学園大学へ同様に学生ボランティアの募集へ行いました。両校の学生とともに子育て応援サロンへ積極的に参加されました。
3	献血推進事業	3月	年1回、献血運動の推進に対し補助を行いました。
4	ボランティア連絡協議会の支援	通年	ボランティア連絡協議会の基盤整備のため、補助を行いました。また、毎月1回の運営委員会に参加しました。
5	ボランティア連絡協議会所属団体の支援	通年	ボランティア連絡協議会の所属団体(手話の会、七色の会、友愛訪問の会、しおんの会、ぱーる会、ガイアの響)の基盤整備のため、補助を行いました。
6	ボランティア団体レベルアップ研修の支援	通年	ボランティア連絡協議会の所属団体(手話の会、七色の会、友愛訪問の会、しおんの会、ぱーる会、ガイアの響)のスキルアップのため、研修会等の支援を行いました。

目標4 社会福祉協議会の基盤強化

1. 学ぶ機会の充実

(1) 役員・評議員等の活動充実

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	理事会の開催	年6回	実績表⑩、⑪
2	理事視察研修会の開催	11月22日(水)	◆視察先:糸島市社会福祉協議会◆内容:福岡ライフレスキュー事業について

NO	実施事業名	実施月	摘 要
3	役員・評議員等福祉研修会への参加 (重複)	4月15日(土)	区長、民生委員・児童委員、福祉委員、評議員、役員に参加いただき、福祉研修会を開催しました。また、福祉委員改選に伴い、福祉委員委嘱書交付式を行いました。 演題:「地域で支え合うことの重要性 ～民生委員・児童委員と福祉委員の役割と連携～」 講師:九州大谷短期大学 福祉学科 中村 秀一 氏 参加者数:113名
4	社協事業への参加	通年	役員の方々にご案内をしました。
5	評議員会の開催	年2回(5月、3月)	実績表⑱
6	三部会の開催	2月1日(木)	福祉サービス仕組みづくり部会
		2月5日(月)	住民参加環境づくり部会
		2月7日(水)	安心・安全暮らし基盤づくり部会
7	評議員選任・解任委員会	5月29日(月)	委員3名で開催しました。
8	法令順守の徹底	通年	社協運営理念をきちんと踏まえながら、法令はもとより、社協諸規定を適正に順守しました。

(2)法人の健全経営

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	公認会計士との顧問契約	通年	毎月、公認会計士の相談指導を受け適切に会計処理を実施しました。
2	社会保険労務士との顧問契約	通年	労務関係について、適切に処理できるように相談指導を受け適切に実施しました。

(3)職員体制と職員育成の充実

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	職員育成研修の充実	通年	県社協が行う研修会をはじめ、糟屋地区研修会等に参加し資質の向上に努めました。
2	適正人員の確保	—	現在職員は、法人運営事業(正規職員4名、嘱託2名(事務局長含む)、臨時1名、福祉センター(臨時1名)、障がい児放課後等対策事業(臨時5名(産休1名))、ふれあいバス(臨時4名)、居宅介護支援事業所(嘱託1名)です。

(4)財政基盤の強化

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	自主財源の検討	—	太宰府市社会福祉協議会が運営している太宰府保育園への視察へ行きました。
2	赤い羽根共同募金活動の推進	10月から12月まで	10月10日(火) から町内法人・個人募金推進の推進を区長、区役員、民協、社協役員、評議員等に協力をいただき多くの募金が寄せられました。また、戸別募金、街頭募金等にも多くの方々からの協力をいただきました。
3	補助金の確保	—	予算の削減に努め、補助金の必要性について理解を求めます。
4	基金等の積立・運用	—	収益事業実施に向けて、基金の運用を考えて参ります。
5	賛助会員の検討	—	未実施

実績表

実績表① 【生活福祉資金貸付】

年 度	平成28年度	平成29年度	増 減
初 回 対 応 件 数	97	96	▲ 1
貸 付 件 数	33	36	3
延 べ 相 談 件 数	218	292	74

※辞退1件

※電話相談も含む

実績表② 【日常生活自立支援事業】

年 度	平成28年度	平成29年度	増 減
契 約 件 数	4	5	1
訪 問 回 数	52	83	31

実績表③ 【他の福祉サービス事業所との体制づくり】

年 度	平成28年度	平成29年度	増 減
支 援 件 数	9	13	4

※平成28年6月から粕屋町社会福祉協議会参加。福岡県社会福祉協議会のモデル事業として糟屋地区で実施

実績表④ 【心配ごと相談所事業】

相談事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合 計
	生 計	年 金	職 業 ・ 生 業	住 宅	家 族	結 婚	離 婚	健康・保健衛生	医 療	人 権 ・ 法 律	財 産	事 故	母子保健・児童福祉	教育・青少年	障がい者（児）福祉	母子・父子福祉	老人福祉	苦 情	そ の 他	
平成28年度 取扱件数	1	1	0	2	1	0	3	0	0	40	2	1	0	0	0	0	0	0	2	53
平成29年度 取扱件数	1	0	0	1	1	0	4	0	1	32	3	0	0	0	0	0	0	0	4	47

実績表⑤ 【指定居宅介護支援事業】

(単位:人)

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減
居宅介護支援 介護給付(総利用者数)	303	334	31
居宅介護支援 予防給付(総利用者数)	16	15	▲ 1
合 計	319	349	30

実績表⑥ 【障がい児放課後等対策事業】

(単位:人)

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減
延 べ 利 用 者 数	1,492	1,468	▲ 24

実績表⑦【ふれあいバス利用者数】

(単位:人)

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減
Aコース(大隈・上大隈・江辻 方面) 25停留所	3,892	4,632	740
Bコース(乙仲原東・甲仲原・酒殿・花ヶ浦 方面) 28停留所	5,783	5,346	▲ 437
Cコース(原町・内橋・阿恵・柚須・乙仲原西 方面) 32停留所	16,922	16,042	▲ 880
Dコース(戸原・内橋・長戸 方面) 30停留所	5,938	5,986	48
合 計	32,535	32,006	▲ 529

※H29.4.3 Aコース 黒の前増設

※H30.1.1 Dコース 粕屋保健福祉事務所増設

※H29.8.31 Cコース 清水バス停→原町公民館前一時移動

※H30.1.1 Cコース 原町西増設

※H29.12.1 Cコース高木医院→原町交差点名称変更

実績表⑧【車椅子貸出し】

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減
一般貸出し	64	71	7
福祉教育貸出し	3	3	0

実績表⑨【苦情解決について】

科 目	平成28年度	平成29年度	備 考
公 表 報 告	0件	0件	苦情はありません

実績表⑩ 【粕屋町サポーター制度】

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減
派 遣 回 数	82	137	55
キ ャ ン セ ル 数	10	15	5
利 用 登 録 者 数	14	14	0
ボランティア登録者数	35	51	16

※平成27年6月開始

実績表⑪ 【子育て支援事業】

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減
回 数	19	13	▲ 6
延 べ 参 加 者 数	568	441	▲ 127

実績表⑫ 【子育て応援サロン(療育児・親子サロン)】

(単位:人)

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減
回 数	12	12	0
延 べ 参 加 者 数	239	322	83
延 べボランティア数	137	161	24

実績表⑬【身体障がい者生き甲斐対策支援通所事業】

(単位:人)

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減
回 数	11	12	1
延 べ 参 加 者 数	64	98	34
延 べ ボ ラ ン テ ィ ア 数	102	121	19

実績表⑭ 【軽運動・趣味の教室】

(単位:人)

8教室・9サークル						実施日	平成28年度 利用者数	平成29年度 利用者数	増 減	
教室名	カ	ラ	オ	ケ	A	第2・4(木)	358	257	▲ 101	
	カ	ラ	オ	ケ	B	第1・3(木)	220	180	▲ 40	
	カ	ラ	オ	ケ	D	第2・4(火)	188	162	▲ 26	
	料	理	入	門	教室	第3(金)	74	63	▲ 11	
	フ	ラ	ダ	ン	ス A	第2・4(火)	181	194	13	
	フ	ラ	ダ	ン	ス B	第1・3(火)	345	313	▲ 32	
	男性のそば打ち体験講座(中級編)					第4(火)	90	76	▲ 14	
	男性のそば打ち体験講座(上級編)					第4(月)	107	96	▲ 11	
サークル名	ほ	ぐ	し	の	ヨーガ	第1・3(水)	361	415	54	
	リ	ラ	ッ	ク	スのヨーガ	第2・4(水)	363	365	2	
	若	返	り	の	ヨーガ	第1・3(月)	261	268	7	
	囲				碁	第1～3(木)	484	438	▲ 46	
	お				ど	り	第1～4(水)	216	156	▲ 60
	盛年クッキングサークル 1 班					第3(水)	116	131	15	
	盛年クッキングサークル 2 班					第3(木)	135	111	▲ 24	
	編物サークル					第2・4(火)	289	251	▲ 38	
	カラオケ C (サークル)					第1・3(水)	320	350	30	
合 計							4,108	3,826	▲ 282	

実績表⑮【福祉センター利用状況】

(単位:人)

科 目	平成28年度	平成29年度	増 減
部 屋 利 用 者 数	16,502	15,403	▲ 1,099

※障がい児放課後等対策事業を除く

実績表⑯【理事会の開催】

NO	開催日	協議内容
1	5月17日(水)	①平成29年評議員の推薦(案)について②平成29年理事、監事の選任(案)について③役員等の報酬等に関する規程(案)について④平成28年度事業報告について⑤平成28年度 一般会計収入支出決算について⑥平成28年度監査報告について⑦平成29年度から平成33年度社会福祉充実計画(案)について⑧平成28年度共同募金一般会計本部経理区分決算及び寄付金経理区分決算について⑨経理規程の変更(案)について⑩その他
2	6月7日(水)	①会長選出の件について②副会長選出の件について③その他
3	8月17日(木)	①定款等変更に伴う規程の変更について(ア)事務局規程(イ)職員定年規程(ウ)嘱託職員に関する規程(エ)会員規程(オ)経理規程(カ)職員旅費規程(キ)役員旅費規程(ク)共同募金会粕屋町支会(ケ)かすやボランティアセンター運営規程(コ)かすやボランティアセンター運営委員会運営規程(サ)役員等の報酬等に関する規程②平成29年度補正予算及び事業計画の変更について(ア)粕屋町社会福祉協議会会長報酬の変更について(イ)粕屋町社会福祉協議会事務局次長の管理職手当について(ウ)居宅介護保険事業所職員の採用及びそれに伴う予算計上
4	12月20日(水)	①平成30年度事業計画概要について②平成30年度予算概要について③三部会の日程について④赤い羽根共同募金途中経過について⑤その他
5	3月8日(水)	①平成29年度一般会計収入支出補正予算(案)について②平成30年度事業方針並びに事業計画(案)について③平成30年度一般会計収入支出予算(案)について④赤い羽根共同募金実績報告について⑤その他

実績表⑰【赤い羽根共同募金理事会の開催】

NO	開催日	協議内容
1	9月25日(月)	① 本年度目標額について② 街頭募金について③ 法人・個人募金推進について④ 戸別募金について

実績表⑱【評議員会の開催】

NO	開催日	協議内容
1	5月31日(水)	①議案第1号平成29年理事・監事の選任(案)について②議案第2号平成28年度事業報告について③議案第3号平成28年度一般会計収入支出決算について④議案第4号平成29年度から平成33年度社会福祉充実計画(案)について⑤平成28年度共同募金一般会計本部経理区分決算及び寄付金経理区分決算について
3	3月30日(金)	①議案第1号平成29年度一般会計収入支出補正予算(案)について②議案第2号平成30年度事業方針並びに事業計画(案)について③議案第3号平成30年度一般会計収入支出予算(案)について

※事業報告に関して、付属明細書に記載する事項は特にありません。